



K.R.ラピンドラン RI会長テーマ
「世界へのプレゼントになるう」
2820地区テーマ
「初心にかえり 新たなる一步を」
大洗RC会長のテーマ
「仲間を大切にしよう」

ROTARY INTERNATIONAL

大洗

OARAI ROTARY CLUB

2015~2016年度
会長 川崎 貢
幹事 飛田 幸男



前々回の例会報告

第2087回例会5月26日(木)

於・例会場 PM12:30~

○点鐘 川崎会長

○ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

○出席報告 海老澤委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
5月26日	24	8	3	87.10%	曇

○幹事報告 飛田幹事

・幹事メモの報告

○卓話 「コンピューターウイルスのお話」 加部東会員



コンピューターウイルスとは「風邪」のようなもので、他のパソコンを攻撃したり、情報を盗む目的で、悪意を持った人間によって意図的に作られた不正なプログラムのことを言います。さまざまな感染経路から、コンピューターウイルスがパソコンの中に入り、色々な「悪さ」をしてパソコンの動作をおかしくしてしまいます。コンピューターウイルスが行う「悪さ」には、画面上に迷惑なメッセージを出すだけの愉快犯的なものから、パソコンを起動できなくなったり、個人情報を盗み取ってしまう悪質なもので非常に多くの種類があります。中でも、個人情報を盗み取られてしまう被害が、最近増えています。また、コンピューターウイルスに感染したことに気づかずにパソコンを使い続けると、家族のパソコンや、友人

のパソコンに被害をどんどん広げてしまうこともあります。風邪と同じように、人にうつしてしまう可能性があるというわけです。これを拡散といいます。コンピューターウイルスの代表的な種類は「ワーム」と「トロイの木馬」で、ワームとは、インターネットやUSBメモリーなどを通じてコンピューターに感染し、さまざまな被害をもたらすウイルスです。インターネットの中を虫のように這い回って、別のパソコンに感染していくことから、ワームという名前がつけられたと言われています。ワームは、その強力な感染力により被害を拡大していきます。ウイルス付きのメールを知らないうちに大量に送ってしまうという手法が典型的です。パソコンからパソコンへと感染していくため、感染スピードが速いことが特徴です。トロイの木馬は、ギリシア神話に登場するトロイの木馬になぞらえて名前がつけられたウイルスで、ユーザーにとって便利なソフトや楽しそうなゲームのように見せかけて、それを実行するように仕向けます。これにひっかかって実行をしてしまうと、トロイの木馬に感染してしまいます。トロイの木馬に感染すると、個人情報盗まれてしまったり、コンピューターの設定を勝手に変更されてしまうなどの症状があらわれます。ウイルス感染の危険性はあらゆるところに潜んでいます。代表的な4つの感染経路は、①メールによる感染、②インターネットによる感染、③ネットワークによる感染、④各種記憶媒体からの感染があります。感染したことに気がつきやすい被害としては、パソコンや各種ソフトウェアが突然動かなくなったり、画面上に意味不明なメッセージやアダルト広告のメッセージが表示されたり、画面上の表示が崩れたり、ファイルが勝手に削除されたり、インターネットで最初に表示されるページが変わってしまったりあることがあげられます。感染したことに気がつかない被害には、ウイルス付きのメールを勝手に大量に配信されてしまったり、パソコン内の写真などのデータを勝手に配布されてしまったり、パソコン内のクレジットカード情報などの個人情報を盗まれてしまったりすることがあげられます。物は試しに、迷惑メールを開いてみました。ウイルス対策ソフトが入っているので自動的に迷惑メールに分類されています。そこには「儲かる」「有料ではない」と相手を誘い込む文章が書かれていて、証拠の写真は「ココです」とクリックさせるようになっていました。さすがにクリックしませんでした。おそらくココをクリックするとウイルスに感染してしまうのではないかと思います。それでも怖くなったのでウイルススキャンしてみました。「脅威は検出されませんでした。」の表示が出ました。

一応安心しました。またネットバンキングにも「インターネットバンキングの不正表示にご注意ください」、「偽の画面が表示されても、絶対入力しないでください」という注意喚起する表示も出ています。怪しい表示には皆さんお気を付けてください。コンピューターウイルスは、ウイルス対策ソフトの会社で作っているというような自分で起こしておいたもめ事の收拾を持ちかけて利を得ようとするマッチポンプではないかという都市伝説すら存在しています。しかし、パソコン(ネット)無しの生活は考えられませんから日頃から対策をしなければなりません。コンピューターウイルスに感染しないための5つのポイントは、①ウイルス対策ソフトを利用すること、②Windowsを最新の状態にすること、③身に覚えのないメールや添付ファイルは開かないこと、④怪しいホームページは見ないかないこと、⑤所有者や中身に覚えのないUSBメモリーなどは使わないことです。ご清聴ありがとうございました。

前回の例会報告

第2088回例会6月2日(木)

於・大洗町立南小学校 PM12:30~

「感謝の集い」

○大洗町立南小学校「感謝の集い」報告

大洗ロータリークラブ第2088回例会は今年度奉仕プロジェクト事業である大洗町立南小学校に対するベンチおよび「4つのテスト」の石碑の贈呈に対する同校主催による「感謝の

集い」と同時に開催された。「感謝の集い」に先立ち、12:00より教頭先生の案内で4月に開校した同小学校を見学させていただいた。感謝の集いでは川崎会長から同校校長の増田忠廣先生に贈呈目録が手渡され、川崎会長より「国際ロータリーのラビンドラ会長は『世界のプレゼントになろう』と提唱している。今回は4月に開校した南小にベンチを贈ることにした。十分に活用してほしい」とあいさつした。それに対して、児童代表の6年生の女子は「地域の方に支えられていることに感謝し、南小での生活を頑張ってもっとよい学校にしたい。素敵なベンチは休んだり、友達と話したりするときに利用したい」と感謝の言葉を伝えた。その後、会員は各クラスの給食時間に2~3名ずつ参加し、児童たちと一緒に給食を食べて、児童と交流した。児童たちの健やかな成長をひたすら祈りたいとともにこれからも何かできることを探して、それを実現できるように努力して、みんなのためになろうと考えさせられる1日であった。最後に「感謝の集い」に参加してくれた児童をはじめ教職員の方々に対し、深甚なる感謝の意を捧げ報告としたい。(報告者 会報委員 土子)

次回例会

第2090回例会 6月16日(木) 12:30~

卓話 「1年を振り返って」

川崎会長

大洗町立南小学校 「感謝の集い」



【寄贈されたベンチと4つのテストの石碑】

大山岳夫会員撮影

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか
会報委員会 中川 潤一 猿田 昌平 土子 吉久